

授業科目名・形態	介護の基本IV 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	林 宏二	実務経験の有無	無	開講期	2年前期

【授業の主題】

尊厳を守る介護、自立に向けた介護について理解を深めることをねらいとし、また、介護における安全やチームケア等について理解することを目的とする。講義では「介護の基本」として「介護を必要とする人の理解」および「介護サービスについて理解する。

【到達目標】

- 1) 介護を必要とする人の特性を理解する。
- 2) 安心して生きがいの持てる生活が営める社会環境、生活環境について理解する。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 オリエンテーション
- 第 2 回 私たちの生活の理解
- 第 3 回 介護福祉を必要とする人たちの暮らし
- 第 4 回 「その人らしさ」と「生活ニーズ」の理解①「その人らしさ」について
- 第 5 回 「その人らしさ」と「生活ニーズ」の理解②「生活ニーズ」の理解について
- 第 6 回 生活のしづらさの理解とその支援①日常生活から考える「生活のしづらさ」
- 第 7 回 生活のしづらさの理解とその支援②「生活のしづらさ」に対する支援
- 第 8 回 生活を支えるフォーマルサービス①高齢者のためのフォーマルサービスの概要
- 第 9 回 生活を支えるフォーマルサービス②障害者のためのフォーマルサービスの概要
- 第 10 回 生活を支えるインフォーマルサービス①費用負担による区分
- 第 11 回 生活を支えるインフォーマルサービス②フォーマルサービスとインフォーマルサービスの関係
- 第 12 回 生活を支えるインフォーマルサービス③インフォーマルサービスの種類
- 第 13 回 生活を支えるインフォーマルサービス④インフォーマルサービスの提供者及び介護福祉士に求められる視点
- 第 14 回 地域連携
- 第 15 回 まとめ

【授業実施方法】

講義形式

【授業準備】

テキストを中心とした予習を十分に行うこと

【主な関連する科目】

介護過程、高齢者福祉論、日常生活支援技術

【教科書等】

「最新 介護福祉士養成講座 4 介護の基本Ⅱ」中央法規

【参考文献】

必要に応じて紹介する。

【成績評価方法】

小テスト（10%）、小レポート（10%）、定期試験（80%）で評価する。

【学生へのメッセージ】

介護の対象となる利用者像を現在・過去・未来の視点でとらえ、個人の特性が理解できるように、積極的な受講を期待します。